

資源循環いばらき

一般社団法人茨城県産業資源循環協会

〒310-0852 水戸市笠原町 978 番 25
茨城県開発公社ビル 4 階

TEL/029-301-7100 FAX/029-301-7103
<https://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

第14回定時総会開催

令和8年5月26日(火)、ホテルレイクビュー水戸において盛大に開催されました。



黒沢副会長の司会進行により、大木副会長が開会を宣言し、沼田会長から挨拶がありました。続いて令和8年度表彰式が行われ、功労者3名、優良事業所4社、優良従事者17名が表彰され、沼田会長から賞状が贈られました。

引き続き、茨城県県民生活環境部砂押部長、茨城県警察本部生活安全部生活環境課藤川課長からご挨拶を頂いた後、議案審議が行われ、異議なく原案どおり承認されました。

総会終了後に開催した「資源循環と環境を考える懇談会」では来賓を含む256名が集まり、終始和やかに懇談が交わされ、盛会のうちに閉会をしました。

一般社団法人茨城県産業資源循環協会

会長 沼田 元良 あいさつ



ただいまご紹介いただきました会長の沼田でございます。

第 14 回定時総会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、公務ご多忙にもかかわらず、茨城県県民生活環境部長 砂押道大様、茨城県警察本部生活安全部生活環境課長 藤川忠興様、資源循環推進課長 綿引 瑞子様をご来賓としてお迎えし、また、このように大勢の会員の皆様方のご出席を賜り、ここに第 14 回定時総会を開催できますことは誠に喜ばしく、厚く御礼を申し上げます。

現在、我々の業界だけでなく、我が国の産業界全般に共通した課題ではありますが、ホルムズ海峡が実質的に封鎖され、燃料をはじめ原油を原料とする製品の供給不足が懸念されているところであります。

コロナ禍の際には、当時の小泉環境大臣から我々業界に対し、エッセンシャルワーカーとして働いてほしいという手紙が届いたことをご記憶の方も多いと思います。今回は、我々はエッセンシャルワーカーであることから、燃料等を優先的に割り当てていただきたいという要望を国に上げております。

これは、全産連に政治連盟があり、国会には 100 人以上の国会議員が加わっている議員連盟があります。片山財務大臣が議連の幹事長、本県関係では梶山国会対策委員長、国光外務副大臣などの方々がメンバー、そして昨日は上月参議院副幹事長事務所からも議連入会の連絡を頂きました。このようなルートを通じ、燃料等の優先配分などの要請を行っております。

本県でも、全産連政治連盟の下部組織として、古矢顧問を会長に資源循環問題政策研究会を一昨年立ち上げたところです。今後、我々業界の利益を実現していくためには、政治にも目配りをしていく必要があると考えているところです。

また、本年 4 月から白ナンバートラックに依頼した荷主まで罰則の対象となったことに伴い、産業廃棄物の収集運搬車は白ナンバーで良いのかという懸念がありました。これは 3 月に国土交通省と環境省から文書が出され、従来通り白ナンバーで良いことが明確となりました。

この件は全産連から国に要望を上げたものですが、全産連内では収集運搬部会で議論されたと伺っています。この収集運搬部会は、古矢顧問が全産連理事として部会長を務められています。しかし、残念ながら当協会には収集運搬部会がありません。

会員の皆様の声を取りまとめ、全産連を通じて国等に要望し実現していくためには、全産連の組織に対応した組織を当協会の中にも設けていく必要があると考えています。

我々は茨城県知事から産業廃棄物処理業の許可を受けた業者の団体であります。今後は再資源化事業等高度化法の認定業者も出てまいります。また、今国会で上程されている廃棄物処理法改正では、資源物のストックヤードを知事等の許可制にするという議論が行われています。何人かの会員から、これら我々業界に関連する事業者とも連携した方が良いのではないかとのご意見も頂いており、様々な変化を見通して、速やかに対応していくことが、業界として発展を続けていく上で必要なことと考えています。

これには、茨城県の産業廃棄物処理業の許可が無いと当協会には入会ができないという定款の規定があります。また、先ほど申し上げましたとおり、組織のあり方についてもいくつかの

問題があります。産業廃棄物協会から産業資源循環協会と名称も変わったことから定款の見直しは近々の課題と考えております。

人材不足は極めて深刻な課題であります。労働人口自体が減少していきますので、賃金や福利厚生の実施だけでは十分な確保が難しい状況にあります。今後は、外国人材の活用も重要な選択肢となってまいります。

国においても、特定技能制度の対象分野に資源循環分野が加えられ、令和9年4月から運用開始となります。当協会といたしましても、これらの変化を的確に捉え、会員企業の皆様の発展に寄与できるよう、変化と変革に積極的に取り組んでまいります。

なお、本県においては外国人の不法就労が課題となっており、県では不法就労情報通報システムの運用が開始されたところであり、色々な声が寄せられているようです。我々の業界では、不法投棄110番が平成5年から30年以上にわたり運用されており、厳しい目の中で事業を適正に行ってきたからこそ、信用を積み上げることができたと自負しております。

県の関係部署の皆様には外国人材の活躍に向けた引き続きのご尽力をお願いするとともに、会員の皆様には不法就労に関わって、自らや協会の信用を失わせることのないよう、改めてお願い申し上げます。

日立市内の新産業廃棄物最終処分場「エコみらいひたち」の整備が順調に進んでいると同っており、先日(5/22)は、県・日立市・環境保全事業団・地元で四者協定を結ばれました。事業に携わる関係者のご苦勞に深く敬意を表します。産業廃棄物の適正処理のためにも、県内の最終処分場はなくてはならないものであります。エコフロンティアかさまからエコみらいひたちへの円滑な移行に向けて、協会としても力添えをしてまいりますので、会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

本日の定時総会では、定款の変更と、令和7年度の事業報告及び収支決算の承認を上程させていただきます。会員の皆様にご説明できる、たいへん重要かつ貴重な機会でございますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

また、議案審議に先立ちまして、ご功勞のあった方々、並びに事業所、そして優良従事者の皆様への表彰を執り行わせていただきます。受賞される皆様方、まことにおめでとうございます。皆様方の永年のご功績に、心より敬意と感謝を申し上げます。

定時総会終了後には、会員各位のご親交を深めていただく「資源循環と環境を考える懇談会」を予定しております。会員の皆様には、ぜひご参加いただき、懇親を深めていただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、茨城県の県勢発展、当協会の発展と、本日お集りいただきましたご来賓の皆様、会員各位のご健勝・ご活躍を心よりご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございます。

茨城県県民生活環境部

砂押 道大 部長 あいさつ



ただ今御紹介をいただきました茨城県県民生活環境部長の砂押でございます。

本日ここに、「一般社団法人茨城県産業資源循環協会」の定時総会がこのような盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ただいま表彰を受けられました皆様、誠にありがとうございます。皆様方の日頃の御努力の成果が認められたものと、心からお祝い申し上げます。

また、沼田会長を筆頭に、会員の皆様におかれましては、日頃から産業廃棄物の適正処理や資源の循環利用などの取組を通じ、県民の快適で豊かな生活環境の創出に多大なご尽力を賜っております。

さらに、ボランティアU.D.監視員として不法投棄の監視や、ボランティアでの不法投棄物の撤去、加えて、昨年末に発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫作業においては、年末年始の時期にも関わらず、多くの会員の皆様にご協力いただきました。

日頃なかなか感謝をお伝えする機会が少なく、誠に恐縮ではございますが、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

さて、豊かな自然を守り、県民が環境と調和した生活を送るうえで、資源循環の取り組みや不法投棄・廃棄物対策は極めて大きな課題であります。

本県では、循環型社会の形成に向けて、国や市町村と連携し、食品ロス削減やペットボトルの水平リサイクルなど、廃棄物の発生抑制や再資源化の取り組みを推進するとともに、新たな産業廃棄物最終処分場「エコみらいひたち」の整備については、安全性を最優先して進めているところであります。

また、警察OBなどからなる専門チームを設置し、産業廃棄物の不法投棄などの監視指導体制を強化するとともに、再生資源物屋外保管事業場については、今年4月に「ヤード適正化対策チーム」の編成や、県西地区などに8名の監視指導員を配置することで、更なる監視指導体制を強化し、違反事業者に対して厳正に対処してまいります。

県といたしましては、引き続き、関係団体をはじめ様々な主体と連携を図りながら、資源循環の促進や不法投棄などの撲滅、再生資源物の適正な保管に向けて、積極的に取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、時代の要請である、資源循環やカーボンニュートラルの推進に向け、技術力の向上や専門的な人材の育成などに積極的に取り組んでいただきますとともに、不法投棄の監視強化などに、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人茨城県産業資源循環協会の益々の御発展と、御参会の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

茨城県警察本部生活環境課

藤川 忠興 課長 あいさつ



ただいまご紹介を頂きました茨城県警察本部生活安全部生活環境課長の藤川でございます。
本日ここに、一般社団法人茨城県産業資源循環協会の定時総会がこのような盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

また、ただ今表彰を受賞されました皆様にも、心からお祝い申し上げます。

沼田会長様をはじめ、協会の皆様におかれましては、平素から警察行政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただいておりますこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、茨城県内におきましては、産業廃棄物の不法投棄は以前より減少しており、昨年は過去10年間で2番目に少ない発生件数となりましたが、人件費の高騰や中東情勢の影響による燃料費の高騰の影響で増加に転じるのではないかと危惧しているところです。

また、野外焼却、委託・受託に関する違反、マニフェストに関する違反や過積載での運搬などもまだまだ見られるほか、近年では、再生資源物の不適正保管が関係する大規模火災の発生や、リサイクル資源の海外流出による安全保障問題など、新たな社会問題も起きているところです。

ご存じのとおり、廃棄物については廃棄物処理法において排出事業者責任が定められております。しかしながら排出事業者の中には、廃棄物の処理や再資源化に無関心で、法の手続きを軽んじたり処理業者へ丸投げ、無理なコスト削減まで押しつけたあげく、責任逃れをする者もいます。処理を請け負う側も、発注元の手続き不備や無理な要求に何も言えず、自らマニフェストへの虚偽記載を行って補ったり、損失を被ることを避けるために、違法と知りつつ、より安価で処理を請け負ってくれる違法業者に再委託し、それが最終的に不法投棄されるというケースも見受けられます。

循環型社会の重要な一角を担う協会の皆様方に於かれましては、業界の模範、リーダーとして、「不正はしない」「不適正な要求は毅然としてはねつける」とともに、引き続き、マニフェスト制度の普及促進、教育・研修や情報提供等を通じた産業廃棄物の適正処理の推進を図っていただけたらと期待しております。

また、不法投棄対策には、早期発見、早期対応が非常に重要となります。県警でもパトロールを強化しているところでございますが、ボランティアU.D.監視員の皆様や、事業者の皆様からの情報にも非常に期待しているところでございます。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

県警といたしましては、今後も、県をはじめ市町村や貴協会などの関係機関、団体と連携して、廃棄物の不適正処理の防止に努めますとともに、違法行為者に対しては、あらゆる法令を適用して厳正に対処してまいりたいと考えておりますので、更なるご支援とご協力をお願いいたします。加えて、本年は昨年より県内での交通事故が多く発生しており、死亡事故も増えております。全国的にも、スマホを使用しながらの「ながら運転」による悲惨な事故などが後を絶ちません。ながら運転では、通常の運転時と比較して死亡事故率（交通事故のうち死亡事故の占める割合）が約3.4倍高くなっています。悲惨な事故が1件でも減るように、従業員の方々への定期的・継続的な交通安全教育もよろしくお願いいたします。

結びに、茨城県産業資源循環協会の益々のご発展と、お集まりの皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

令和8年度茨城県産業資源循環協会表彰受賞者

順不同



功労者

- ・黒澤 義昌 (株)国昌リサイクルセンター
- ・雲谷 芸里 (有)大陽環境センター
- ・伊東 博幸 (株)伊東商事



優良事業所

- ・(株)藤坂 茨城工場
- ・(株)サニックス資源開発グループ
ひたちなか工場
- ・(株)ミヤザキ
- ・(有)小嶋建材



優良従事者

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ・小林 景二 (株)柳田組 | ・庄司 誠 (有)河野銅鉄店 |
| ・江幡 裕亮 根崎解体工事(株) | ・田所 孝一 (有)茨城県リサイクル協会 |
| ・佐藤 守 (有)明光産業 | ・中村 義行 (有)平伸運輸 |
| ・大瀧 進二 (有)地域整備開発研究所 | ・岡田 隆 日立セメント(株) |
| ・濱野 治 横信建材工業(株) | ・長山 誠 (株)日昇つくば |
| ・桑原 則明 (株)松原組 | ・佐倉 誠 (株)ケイ・エム環境 |
| ・小澤 和章 (有)大進エンジニアリング | ・宮本 政徳 (株)ダイゼン |
| ・佐々木勝弘 (有)稲澤商店 | ・本名 弘 (株)フルヤ建商 |
| | ・伊藤 文雄 (有)城南興業 |

受賞者の皆様おめでとうございます。

令和8年度定時総会・資源循環と環境を考える懇談会の様子



御祝の

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本日のご盛會、誠にありがとうございます。長年にわたり関係各位の皆様が積み重ねてこられたご努力とご尽力が今日の隆盛につながっていることに、深く敬意を表します。

本来であれば、直接お伺い・お祝いのご挨拶を申し上げるべきところではございますが、公務の都合により出席ができませんことを、心よりお詫言申し上げます。本日ご参集の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、貴会のご後ますますのご発展を心よりご祈念申し上げます。

敬具

財務大臣
金融担当大臣
参議院議員
(全国比例区)
片山さつき



(公社)全国産業資源循環連合会第16回定時総会・懇親会

令和8年6月19日(金)、東京都の明治記念館で、公益社団法人全国産業資源循環連合会第16回定時総会が開催され、当協会からは表彰受賞者を含め16名が参加しました。

定時総会は、総会次第に従い議事が進行し、令和7年度事業報告並びに令和7年度決算案承認、令和7年度監査報告、任期満了に伴う役員改選、令和8年度事業計画、令和8年度収支予算が報告されました。

また、任期満了に伴う役員の改選も行われ、永井良一会長が退任。新会長に永田雄一氏(鹿児島県産業資源循環協会会長)が就任されました。

定時総会終了後は別会場で懇親会が盛大に開催されました。



(公社)全国産業資源循環連合会表彰受賞者

順不同

地方功労者

- ・鄭 豊之 大蔵生コンクリート(株)
- ・稲澤智子 (有)稲澤商店
- ・我妻英嗣 (株)潮来工機

地方優良事業所

- ・(株)松原組
- ・(有)平伸運輸
- ・(株)イーパック牛久
- ・アマタサーキュラー(株)
茨城循環資源製造所

優良従事者

- ・南川孝司 (株)茨城県クリニック
- ・クリーン協会
- ・佐久間喜信 日和サービス(株)
- ・吉成英樹 (株)リサイクルパーク
- ・大内美保 (株)サニックス資源
開発グループ
- ・飯塚 渡 (株)新栄商事

受賞者の皆様、誠におめでとうございます



資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律に関する研修会

令和 8 年 2 月 26 日（木）茨城県開発公社ビル大会議室において、協会員 67 名が参加し、「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律（再資源化事業等高度化法）」について研修会を開催しました。

昨年 9 月の研修会において芝田麻里弁護士を講師にお迎えし、概要について説明して頂きましたが、その後関係政省令が制定され、同年 11 月に完全施行されたことを踏まえ、政省令も含めた内容で、環境省環境再生・資源循環局資源循環課 高橋拓也様を講師に、「1. 法の背景：循環経済への移行は、日本の未来を拓く鍵」「2. 循環経済への移行に向けた国内の取り組み」「3. 再資源化事業等高度化法の概要」「4. 高度化に向けた取組への後押し施策」についてご講演いただきました。



欠格要件等についての講習会

6 月 22 日（月）茨城県開発公社ビル大会議室において、協会員 105 名が参加し、欠格要件及び廃棄物処理法改正について詳しく知り、理解を深めることを目的とした講習会を開催しました。

講師に、協会顧問の佐藤泉弁護士をお招きし、欠格要件・最近の廃棄物処理法改正動向について、廃棄物処理法の許可の要件、欠格要件への対応、良く知らなかったために連鎖取消を受けたなどの過去に該当した例、欠格要件が発生する原因等、またプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の概要のご説明がありました。

終了後は、水戸京成ホテルにおいて、佐藤先生をお囲みして懇親会を開催し交流を深めました。



第105回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦

令和8年3月1日（日）に実施された「霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦」に5支部で参加しました。

霞ヶ浦・北浦の水質浄化と環境保全に対する意識高揚を目的とした活動で、湖岸や河川敷等に散乱したゴミの回収を行いました。



『令和7年度不法投棄廃棄物ボランティア事業』の実施について

当協会では、協会設立20周年の記念事業として平成21年度から不法投棄廃棄物のボランティア撤去事業を実施しています。

各支部 1 案件に限らず、協会として撤去の必要性が高いと判断した案件について、行政をはじめ地域の大勢の方々の参加・協力を得て実施いたしました。

《県央支部》

令和8年2月28日（土）に、茨城県県民生活環境部環境政策課環境保全室、小美玉市、小美玉市長、小美玉市議会議員、支部会員など42名の方々が、小美玉市納場町地内（県道上吉影岩間線沿い）に不法投棄された廃タイヤ約8.57tの撤去を行いました。



《県北支部》

令和7年11月11日（火）に、茨城県県民生活環境部廃棄物規制課、県北県民センター、常陸大宮市、支部会員など42名の方々が、常陸大宮市松之草地及び上伊勢畑に不法投棄されたシュレッダーダスト及び混合廃棄物17.08tの撤去を行いました。



《県南支部》

令和 7 年 11 月 22 日（土）に、茨城県県民生活環境部廃棄物規制課、県南県民センター、石岡市、土浦市、土浦市長、支部会員など 82 名の方々が、石岡市柴内地内・土浦市小野地内パープルラインフライトエリア朝日峠離陸場跡地に不法投棄された石綿含有がれき・その他混合物・消火器・家電 約 26.52 t の撤去を行いました。



令和 7 年 12 月 13 日（土）に、筑波山クリーンアップ大作戦 2025 に参加しました。

茨城県県民生活環境部廃棄物規制課、県南県民センター、石岡市、石岡市議会議員、茨城新聞社、支部会員など 85 名の方々が、旧石岡市国民宿舎つくばねから県道月岡真壁線の道路沿いに捨てられた、可燃物や瓶・缶などの不燃物等 300 kg の回収を行いました。



《県西支部》

令和 7 年 12 月 13 日（土）に、筑波山クリーンアップ大作戦 2025 に参加しました。

茨城県県民生活環境部廃棄物規制課、県西県民センター、桜川市、支部会員など 23 名の方々が、桜川市役所真壁庁舎から県道月岡真壁線（湯袋峠）間の道路沿いに不法投棄されたペットボトル・空カン・ビンなどを中心に 200 kg の回収を行いました。



安全衛生委員会よりお知らせ

全産連労災発生情報 No.202606-1

「ベルトコンベアの点検作業中に機械のベルトに巻き込まれ死亡」



【概要】

再生砕石プラントでベルトコンベアの点検作業をしていた作業員が機械のベルトに巻き込まれて死亡した。

【推定要因】

被害者数	死亡者 1 名
災害の種類（事故の型）	はさまれ・巻き込まれ
発生要因（物）	防護・安全装置がない
発生要因（管理）	動いている機械、装置等に接近

【同類事故防止対策】 厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- ▶ 点検・調整作業等に際して、挟まれ・巻き込まれの恐れのある部分には、覆い等を設けること。
- ▶ 点検等を行う場合には、原則として運転を停止して行うこと。
- ▶ ベルトコンベヤーを非常停止させるためのリモコンスイッチを携帯すること。
- ▶ 点検、調整（そうじを含む）等の作業をも含めた作業標準を、関係作業者に周知徹底し、確実に順守させること。
- ▶ 作業を監視する専任者を配置すること。



みんなで防ごう！ 熱中症

いつでもどこでもだれでも、条件次第でかかりやすいのが熱中症。特に労働をしているときなどは発症しやすく、症状が深刻なときは命の危険にさらされることもあります。正しい知識と適切な予防法があれば、未然に防ぐこともできるので、熱中症にかかる前からきちんと対策をして、暑い夏を乗り切りましょう。



熱中症が発生！ その時どうする？



応急手当 その1

涼しい場所に避難!



応急手当 その2

衣類をゆるめる



応急手当 その3

スポーツ飲料で水分補給!



応急手当 その4

身体を冷やそう!



WBGT値を活用しよう

WBGT値は「暑さ指数」ともいい、熱中症のリスクが判断できます。気温だけでなく、湿度や太陽から反射した熱(放射熱)も考慮した値*です。

WBGT値のリスク区分(例)

注意	警戒	嚴重警戒	危険
25℃未満	25～28℃	29～31℃	31℃以上

WBGT値の状況と予測は、環境省熱中症予防情報サイトに掲載されています。作業開始前にチェックしましょう。

熱中症予防 プラス

- ①日頃からウォーキングなど軽い運動を行い、身体を暑さに慣らしておこう!
- ②作業中は、小まめに水分・塩分を摂ったり冷たいもので手足を冷やしたりしよう!



環境省 熱中症予防情報サイト

検索



厚生労働省

熱中症についての情報はこちら

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>



企画・作成：みずほ情報総研株式会社(厚生労働省委託事業/安全管理支援事業/安全衛生教育教材の作成)受託者、株式会社サイドランチ(作成協力)

茨城県産業資源循環協会女性部会活動報告書 《女性部会》

第3回雅千人きもの

開催日：令和 8 年 2 月 1 4 日

会 場：偕楽園・常磐神社（水戸市）

参加者：女性部会員 1 0 名・古矢顧問 計 1 1 名

本事業は、水戸を代表する歴史的名所で開催される地域文化振興イベントであり、多くの来場者および 関係団体が参加する催しです。

女性部会として、地域行事への参画・協会活動の対外周知・女性の環境分野参画の可視化を目的として参加いたしました。

当日はきもの着用にて参加し、来場者との交流および女性部会活動の紹介を実施いたしました。

特に、来場者へ協会の取組を説明しながら、お菓子を配布する形で親しみやすい広報活動を行い、対話を通じた直接的な情報発信の機会を創出いたしました。

また、華やかな和装姿は視覚的訴求力が高く、写真撮影や SNS 発信を通じた認知向上にもつながる効果が期待されます。



環境紙芝居・リサイクル分別を学ぶ会【エコちゃんともぐもぐおばけの「パリパリ」大作戦】

開催日：令和 8 年 2 月 2 6 日

会 場：常総市小貝保育園

参加者：女性部会員 8 名・園児、保育園職員等 4 3 名・神達常総市長・沼田会長・古矢顧問
計 5 4 名

子どもたちにごみの分別・リサイクルについて楽しく学ぶ機会を創出し、家庭における環境意識の向上につなげることを目的として実施した。

また、女性部会として地域に向けた環境教育活動を行い、協会の社会貢献活動を広く発信することも目的とした。

子どもたちは紙芝居やクイズに積極的に参加し、楽しみながら環境について学ぶ様子が見られた。



保育園からも「子どもと一緒に環境について考える良い機会になった」などの声があり、家庭での環境意識向上につながる有意義な事業となった。

また、市長にもご来場いただき、女性部会の地域における環境教育活動を紹介する良い機会となった。

全産連 女性部協議会 第 4 回 視察研修 石川・富山 ― 未来につなぐ地域循環の学び ―

開催日：令和 8 年 4 月 22 日～23 日

会 場：石川(七尾市太田仮置き場)/富山(株式会社富山環境設備)

主 催：全国産業資源循環連合会女性部協議会

参加者：女性部会員・来賓等 27 名（茨城県女性部会員 5 名）

実施内容

1. 石川県七尾市太田仮置き場視察
2. 災害座学研修
3. 株式会社富山環境設備視察
4. お土産シール配布

実施結果・参加者の様子

石川県七尾市では、震災後の復旧作業が続く現場を視察し、地域の皆様が一日も早く日常を取り戻すために、私たち民間事業者がどのように寄り添い、行政と連携していけるのかを考えました。

富山県では、株式会社富山環境整備様を訪問し、廃棄物処理の枠を超えた地域循環の取り組みを学びました。



ホテルでの座学では、災害廃棄物をどのように受入、管理していたのかを学ぶことが出来ました。

また、『キントーン』を用いて管理し、共有する DX についても勉強させていただきました。

私たちも『被災している状況でも、廃棄物受け入れの最前線にいる方々のメンタルヘルスケア』について質問させていただきました。

事業の成果

- ・実際の災害環境を見ることができ、考え深いことがたくさんあった。
- ・行政との連携について学ぶことが出来た。
- ・女性部会として全国の仲間とコミュニケーションをはかれた。
- ・協会の環境 活動の PR につながった。



協会からのお知らせ

1) 会員事業所の入・退会について

令和8年3月から令和8年7月1日までに、次の会員が入・退会されました。

《 入 会 》	【正 会 員】	・(株)大塚工業・(株)興建・砂押工業(株)・(有)富岡工務店・(株)山久建設 ・(株)宮崎建設・(株)沼田工務店・(株)野口建設・東亜工業(株)・(株)建翔 ・(株)木戸屋・(有)渡辺工業所・(株)イチムラ・常栄エンジニアリング(株) ・針谷工業(株)・(株)山広建設
		《 退 会 》 【正 会 員】 ・ J X 金属環境(株)・(株)サクライ・A S R リサイクリング鹿島(株) ・常磐興業(株) 【賛助会員】 ・ ジェーワン(株)

なお、協会ホームページでは、掲載を希望した会員のみ、検索システムに掲載しておりますので、是非ご利用ください。

2) 協会の動き

協会で開催・参加した事業を掲載しております。(予定行事含む)

4月	15日	関東地域協議会	6月	19日	全産連定時総会
	16日	環境保全県民会議監査		22日	欠格要件に関する研修会・懇親会
5月	17日	第1回理事会・正副会長会議		23日	環境管理協会総会
		第1回災害廃棄物対応委員会		24日	建設フェスタ実行委員会
		青年部会幹事会		25日	関東地協建設廃棄物部会
	21日	鹿行支部総会		30日	指定工場調査説明会
	22日	県南支部総会	7月	3日	第1回研修厚生委員会
	23日	県北支部総会		8日	更新収運講習会（対面）
	24日	県西支部総会		9日	新規収運・更新収運・特管責任者講習会試験
	25日	県央支部総会		10日	新規収運・更新収運講習会試験
	27日	青年部会監査			労働保険年度更新
	12日	環境保全県民会議理事会・総会		13日	第1回総務企画委員会
	15日	青年部会幹事会・定時総会			第3回災害廃棄物対応委員会
	18日	関東地協災害委員会		14日	第1回安全衛生委員会
	25日	環境保全事業団理事会		15日	災害廃棄物対策関東ブロック協議会
	26日	第2回理事会			茨城県建設副産物リサイクル推進幹事会
6月		第14回定時総会		16日	青年部会幹事会
	11日	第3回理事会・正副会長会議		22日	第1回広報調査研究委員会
		第2回災害廃棄物対応委員会		24日	エコカレッジ
		関東地協建設廃棄物部会事前打合せ		31日	青年部会山形県青年部交流会
	16日	青年部会幹事会	8月	6日	第4回理事会・正副会長会議
	18日	県南支部U. D. パトロール			行政との意見交換会

3)協会ホームページお知らせ掲載内容(3月～7月)*詳しくは、協会ホームページをご覧ください。

- ・産業廃棄物処理業許可申請等の手引き電子データの販売について
- ・地域の廃棄物を活用した地域エネルギー創出事業の2次公募について
- ・令和8年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」について
- ・令和7年職場における熱中症の発生状況(確定値)等について
- ・国内資源循環体制構築に向けた再エネ関連製品及びベース素材の全体最適化実証事業の公募について
- ・令和8年度から令和9年度までの労働災害防止計画
- ・入会のご案内について
- ・令和8年度電波利用環境保護に関する周知・啓発活動について
- ・第99回全国安全週間を迎えるにあたって 会長メッセージについて
- ・「令和8年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)第11回」開催のご案内について
- ・令和8年度海洋環境保全推進月間の実施について
- ・(環境省)令和8年度政府支援策一覧のお知らせ
- ・熱中症予防の普及啓発・注意喚起について
- ・発生数の多い労働災害の対策について
- ・地域資源の徹底活用に向けた資源循環加速化事業 設備導入補助事業者の公募について
- ・地域の廃棄物を活用した地域エネルギー創出事業の公募について
- ・令和8年度産業廃棄物・汚染土壌排出管理者講習会について
- ・「廃棄物処理業における適正取引推進のためのガイドライン」の策定について
- ・令和8年度全国安全週間の実施について
- ・令和8年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について
- ・廃棄物の処理と貨物自動車運送事業に係る許可等の関係について

4)理事会等の開催結果について

令和7年度第7回理事会(令和8年3月12日) 茨城県開発公社ビル

(1) 協議事項

- ①職員賃金規程の改正について
- ②職員就業規則の改正について
- ③令和7年度補正予算について
- ④令和8年度事業計画及び令和8年度収支予算について
- ⑤収入増対策について
- ⑥大規模災害発生時の対応について

(2) 審議事項

- ①令和8年度協会表彰及び全産連表彰の推薦について
- ②入会の承認について
- ③その他

(3) 報告事項

- ①改正トラック法への対応について
- ②令和7年度事業報告及び収支状況報告(1月末)について
- ③令和8年度新春賀詞交歓会の結果について
- ④各委員会及び支部等の報告について
- ⑤その他

協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

令和8年度第1回理事会(令和8年4月17日) 茨城県開発公社ビル

- (1) 協議事項
 - ①定款の変更について
 - ②県政要望に対する県の対応状況とその評価について
- (2) 審議事項
 - ①令和7年度事業及び収支決算報告について
 - ②第14回定時総会の議案書について
 - ③第14回定時総会の通知について
 - ④労働災害防止計画について
 - ⑤「建設フェスタ2026」の協賛について
 - ⑥入会の承認について
 - ⑦その他
- (3) 報告事項
 - ①関東地域協議会の結果について
 - ②各委員会及び支部等の報告について
 - ③その他
- (4) その他
協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

令和8年度第2回理事会(令和8年5月26日) ホテルレイクビュー水戸

- (1) 審議事項
 - ①入会の承認について
 - ②その他
- (2) その他
審議事項について原案どおり承認されました

令和8年度第3回理事会(令和8年6月11日) 茨城県開発公社ビル

- (1) 協議事項
 - ①令和8年行政との意見交換会の開催について
 - ②令和8年度いばらき自民党県政要望について
- (2) 審議事項
 - ①令和8年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰者の推薦について
 - ②不法投棄ボランティア事業について
 - ③入会の承認について
 - ④その他
- (3) 報告事項
- (4) その他
協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

5)災害廃棄物対応委員会の開催について

令和8年4月17日（金）茨城県開発公社ビル 中会議室において、令和8年度第1回災害廃棄物対応委員会を開催しました。

議題

- ①災害廃棄物処理料金単価について
- ②市町村災害廃棄物処理計画の仮置き場について
- ③大手建設機械レンタル会社との災害協定について
- ④他の協会との業務提携について
- ⑤その他 について協議いたしました。



令和8年6月11日（木）茨城県開発公社ビル 中会議室において、令和8年度第2回災害廃棄物対応委員会を開催しました。

議題

- ①災害廃棄物処理料金単価について
- ②その他 について協議いたしました。

令和8年7月13日（月）茨城県開発公社ビル 中会議室において、令和8年度第3回災害廃棄物対応委員会を開催しました。

議題

- ①災害廃棄物処理料金単価について
- ②その他 について協議いたしました。

6)業務委員会の開催について

茨城県開発公社ビル 協会事務局内において、令和8年度第1回各業務委員会を開催しました。昨年度の実績報告の後、新年度の事業計画について協議いたしました。



協会事務局内での委員会の様子

- ・第1回研修厚生委員会
（令和8年7月3日開催）
- ・第1回総務企画委員会
（令和8年7月13日開催）
- ・第1回安全衛生委員会
（令和8年7月14日開催）
- ・第1回広報調査研究委員会
（令和8年7月22日開催）

賛助会員（54社）

賛助会員一覧

令和8年7月1日現在

旭化成建材(株)境工場	☎0280-87-5232
(株)ADEKA 鹿島食品工場/鹿島化学品工場	☎0299-97-3363
イーテラス(株)	☎03-5530-8167
(株)伊藤製鐵所 筑波工場	☎029-837-2111
茨城県アスファルト合材協会	☎029-225-6244
(一社)茨城県環境管理協会	☎029-248-7431
(一社)茨城県経営者協会	☎029-221-5301
(一社)茨城県建設業協会	☎029-221-5126
茨城県再生資源事業協同組合	☎0296-77-5764
茨城セキスイハイム(株)	☎029-303-8103
(株)エス・ディー・エス・パイオテックつくば研究所	☎029-847-0300
(株)E N E O S マテリアル鹿島工場	☎0299-96-2510
(株)MCエバテック つくば分析センター	☎029-886-3951
遅塚行政書士事務所	☎029-225-6685
花王(株)鹿島工場	☎0299-93-8311
鹿島石油(株)鹿島製油所	☎0299-97-3104
鹿島ポリマー(株)	☎0299-96-7261
(株)環境研究センター	☎029-839-5501
(株)環境総合研究所 北関東支社	☎029-303-7581
(株)関電工 茨城支店	☎050-3133-2075
行政書士法人水戸総合事務所	☎029-251-3101
キューピー(株)五霞工場	☎0280-84-2596
(株)クレハ 生産・技術本部樹脂加工事業所	☎0299-26-1181
K T S (株)	☎048-483-4883
コバルコ建機日本(株)茨城営業所	☎029-304-5501
コマツ茨城(株)	☎029-304-3810
(株)サンアップ	☎029-852-4490

(株)サンライフコーポレーション	☎0296-73-6691
(株)J E M S	☎029-863-7215
住友建機販売(株)関東甲信越統括部茨城支店	☎050-9001-8607
損害保険ジャパン(株)茨城支店日立支社	☎0294-23-3381
(株)第一安全	☎029-302-3200
(株)大紀アルミニウム工業所 結城工場	☎0296-32-3311
ダイキン工業(株)鹿島製作所	☎0479-46-2441
(株)タウ 水戸支店	☎029-300-2007
高砂製紙(株)	☎0297-24-0611
高須行政書士事務所	☎029-862-2730
(株)武井工業所	☎0299-24-5200
(株)中央環境行政事務所	☎029-305-5322
中天通商(株)	☎0280-33-3390
(株)つくば保険事務所	☎029-855-2252
トーソー(株)つくば事業場	☎0297-52-2111
日本キャピラー合同会社	☎029-850-0011
日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区	☎0299-84-2912
日本テクノ(株)水戸営業所	☎029-302-5395
(株)日本トリム	☎03-3537-1611
日立建機日本(株)茨城支店	☎029-847-5432
(株)日立産業制御ソリューションズ	☎0294-53-6115
(株)日立製作所 日立事業所	☎0294-21-1111
ベイニング(株)	☎03-6899-1153
水戸赤塚行政書士事務所	☎029-297-3066
ユニマテック(株)	☎0293-42-2161
(有)ライフサービス	☎029-304-4774
(株)リョーキ 環境機器事業部大宮営業所	☎048-641-0065

* 会報の発送とともに、事業所等の製品やサービス等を掲載したチラシ等の同封発送サービス、また、メール一斉送信サービスを行っております。情報発信のツールとして、是非ご活用ください。

ご希望の方やご不明な点等がございましたら、協会事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 茨城県産業資源循環協会事務局

〒310-0852

水戸市笠原町 978-25(茨城県開発公社ビル4F)

【電話】029-301-7100 【FAX】029-301-7103

【E-mail】ibasanshikyo.1979@ibaraki-sanpaikyo.or.jp

【ホームページ】https://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp

